

サマリテーヌ百貨店 DFS パリ支店のホリデーシーズン

サマリテーヌ百貨店 DFS パリ支店の記念日

2023年11月8日 - 2024年1月9日

ホリデーシーズンともなれば、サマリテーヌ DFS は甘美な歓びの殿堂に変身します！11月8日から1月9日まで、この百貨店は祝祭そのものと、喜びが支配するフランスの生活芸術を祝う。

サマリテーヌは、食欲をそそる色と華麗なフォルム、XXS から XXL までのサイズを取り揃えた目にも綾なアクセサリ、ソフトで光沢のある、甘美な仕上がりのセクションでクリスマスの味覚を演出します。タンジェリン、ミッドナイトブルー、ポメグラネートの色合いがウィンドウ・ディスプレイを飾り、様々な形や光沢のある素材のクリスマスツリーが取り付けられている。切子細工のボールと群衆のダンスで、特別なお祝いの準備をしよう！

サマリテーヌは、アーティストのガブ・ボイスと彼女のカミソリのように鋭いウィットに全権を託しました。このアーティストは食べ物をジュエリーに変身させ、ひねりの効いたビューティー・アクセサリに変身させ、甘いお菓子を日常のオブジェに変身させる。この百貨店には、サマリテーヌのために作られた記念碑的なお菓子のシャンデリアとともに、写真、独特なアクセサリ、お菓子が展示されています。

キャンドルライト・ディナーの演出として、サマリテーヌは Mathieu Lustrerie を招待します。光の巨匠が、最も有名な作品のひとつ、王室コレクションのひとつであるヴェルサイユ宮殿の鏡の回廊の再現を含む23のシャンデリアの特別なセクションで、600年にわたるフランスの歴史の真髄に迫る。

マルチメディアプリナリーアーティストのトーマス・リュウ・レランは、スケールや素材と戯れながら視覚的な物語を構築し、ヒーローであることの意味を問いかける。百貨店のために、彼は耽溺、憧れ、欲望の感情をとらえたインスタレーションとして、巨大なロリポップのコレクションを制作しました。

ピエール・エルメは私たちを色彩豊かな味の世界旅行へと誘う。豪華でお洒落な丸太、アドベントカレンダー、そして地の果てからのフレーバーを使ったマカロン "Adorables"。キリストの降誕につながる祝日「エピファニー」に際し、ピエール・エルメ氏は百貨店とのコラボレーションのますますの発展を願って、ラ・サマリテーヌ色の豆を使った2種類の「ガレット・デ・ロワ」を特別に提供します。グルメなランデブーは見逃さない。

ケーキの上のチェリー？また、ワーナー・ブラザーズとの提携により、心躍る魅惑的で美味しいウォンカの映画制作の一翼を担います。たまらない！

人生を大いに謳歌しよう。パーティーはまだ始まったばかりだ！

サマリテーヌ百貨店パリ支店：9 RUE DE LA MONNAIE - パリ 1 区, フランス

サマリテーヌのウェブサイトで見える最新ニュースを見る